

# 苫小牧市第5期障がい福祉計画の概要

## 計画の位置付け

- 障害者総合支援法に基づく、障害福祉サービスの提供体制の確保に係る目標、必要な見込量等を定める計画
- 「第3期苫小牧市障がい者計画」から見ると、障害福祉サービス等の提供に係る実施計画としての側面あり。
- 第5期の計画期間は、国の基本指針に即して、平成30年度から平成32年度までの3年間で設定

## 第4期計画の実績状況

- 訪問系サービス（ヘルパー）は、当初の見込みを上回る利用実績
- 日中活動系サービス（通所等）は、全体では堅調な実績推移
- 居住系サービス（入所等）は、地域移行の進展がうかがえる実績推移（入所の減・GHの増）
- 障害児通所支援サービスは、事業所の増により利用実績が拡大
- サービス等利用計画の作成率が100%となり、相談支援サービスがより充実

## 計画の基本的な考え方

- 引き続き、これまでの基本理念「やさしい苫小牧への確かな一歩 自立生活を支えるサービスの充実」を掲げ、次の基本方針で成果目標・活動指標を設定
  - ① 障がいのある方の自己決定と自己選択の尊重
  - ② 様々な障がいに対する支援
  - ③ サービス提供体制の充実

## 平成32年度の成果目標

- 国の基本指針に即して、次のとおり平成32年度の成果目標を設定
  - ① 平成28年度末時点の施設入所者数の10%に当たる方（25人）が地域生活へ移行
  - ② 平成28年度末時点の施設入所者数と比べ、3.5%（9人）の入所者数の減
  - ③ 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築
  - ④ その他、国の基本指針に即して、一般就労への移行に係る成果目標及び障がい児支援の提供体制の整備に係る成果目標を設定

## 第5期計画の活動指標

- 第4期計画の実績状況等を踏まえ、次のとおり活動指標（見込量）を設定

【活動指標】	訪問系サービス	日中活動系サービス	居住系サービス		障害児通所支援サービス
			施設入所	GH	
32年度見込	10,390H/月	27,326人日/月	249人/月	245人/月	5,147人日/月
28年度実績	7,570H/月	22,038人日/月	258人/月	215人/月	3,679人日/月
対28年度±	+37.25%	+23.99%	▲3.49%	+13.95%	+39.90%

※ 上記のほか、相談支援サービス・地域生活支援事業についても設定